

第3回定例会 議決結果

議会だよりでは議決結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（11月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。

◎＝満場一致で可決・認定／○＝賛成多数で可決・認定

令和3年度 補正予算	一般会計／一般会計〔追加議案〕／国民健康保険事業特別会計／病院事業会計	◎
条 例	(制定) 函館市過疎地域産業振興促進区域における固定資産税の課税の特例に関する条例	◎
	(一部改正) 函館市手数料条例／函館市母子福祉資金等の償還の免除に関する条例	◎
	(一部改正) 函館市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例 (反対：日本共産党)	○
その他	物品の購入契約／工事請負契約（4件）／土地の売払い／函館市過疎地域持続的発展市町村計画／令和2年度函館市公共下水道事業会計剰余金の処分／専決処分の報告／教育委員会の委員の任命の同意／固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意／人権擁護委員候補者の推薦（5件）	◎
令和2年度 決 算	一般会計／港湾事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎
	国民健康保険事業特別会計 (反対：日本共産党)	○

審査の概要

議案17件を原案のとおり可決、決算14件を認定

予算決算特別委員会 9/1-9/13
分科会 9/2-6~8

予算決算特別委員会では、令和3年度一般会計補正予算をはじめとする議案や令和2年度各会計決算など31件について審査を行いました。

委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は各決算および各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

総務分科会
決算2件・議案6件を審査

主な論点・疑問点等
決算第1号 令和2年度函館市一般会計決算（総務分科会関係部分）
○子どもの学び・遊び応援プログラム実施経費

- 消防緊急情報システム運用経費
- 定住者誘致推進事業費
- 防災意識普及啓発関係経費
- 財政調整基金積立金
- スクールソーシャルワーカー関係経費
- 学校司書関係経費
- 郷土学習推進費
- 亀田交流プラザ管理委託料・事業の内容や効果

委員間の協議
決算第1号

- 定住者誘致推進事業費

東京・有楽町のPR活動やパンフレット、窓口の設置などをはじめ、事業の効果があつたと感じられた。今後、生活環境が大幅に変わっていく中で、東京一極集中ではなく、地方への定住が進めば、企業も誘致でき、人口減少にも歯止めがかかると感じた。

- スクールソーシャルワーカー関係経費

不登校の子どもたちについて、保護者や子ども、地域の方々とともに解決に向けて努力するとても大事な仕事で、これまでの活動は評価する。

- 学校司書関係経費

年々増員し取り組んでいるので、引き続き頑張ってもらいたい。

- 郷土学習推進費